

学力向上に効果のある取組事例

日出町立日出小学校

①基礎的・基本的な知識及び技能の習得

取組の具体

【基礎・基本の習得】

○確かな学力の向上

- ・全校で学習規律を統一し、指導の一貫性を持たせるために、各学級の教室右側側面に学年の発達段階に合わせた掲示をしている。右から
「めざせ☆つなぎ方名人(低・高)」
「聴き方 名人(低・中・高)」
「つぶやき『あいうえお』」
「この『技を使う(考える)』ときにはこの『術式(思考ツール)』を使おう」
「『考える』ための技の種類」
「ステップ分析」

前面右には、

「声のものさし」「ききかた あいうえお」を掲示。

○教科担任制(5・6年)

- ・算数、理科、外国語は専科教員が行っている。
- ・社会と音楽・図工は担任が交換して行っている。
- ・複数学級での授業を実施することにより、指導方法の工夫改善が図られる。
- ・教材研究や教材教具の準備の時間を確保することにより、ICT機器等も活用した、わかりやすく充実した授業づくりに努めることができる。
- ・複数の教員で指導することにより、児童理解が深まり、学習および生活指導に生かすことができる。

○自主学習の取組

- ・自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組む意欲を身につけさせる。
- ・好事例を提示し、参考にさせている。

○読書活動の取組

- ・火曜日は全校朝読書や月1回の読み聞かせ、家読の日(毎月第3火曜日)を設定し、たくさんの本に親しませている。

○主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善

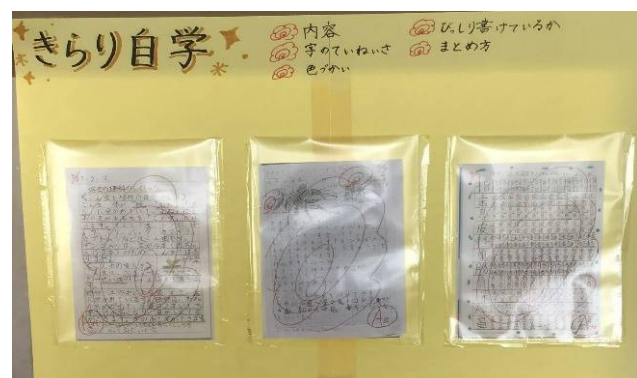
- ・考えを持ち、伝え合うことができるために「書く活動」を取り入れた授業実践を行う。
- ・ICT機器や思考ツールを効果的に活用する。



【教室側面に掲示】



【教室前面右側に掲示】



【自主学習】



【4年 ICTを活用した授業】